

原作・火野葦平

花と龍

脚本：東憲司 演出：鶴山仁

「花と龍」——私はその最終回の最後の行をかいて、ペンを置いたとき、不覚の涙を落した。——火野葦平

企画・佐々木愛

【エデンの東】などで知られ、かつてアメリカ映画の巨匠と呼ばれたエリア・カザン監督は、移民として十代でアメリカ大陸に渡った祖父の実像を「アメリカアメリカ」という作品に実らせた。最下層の港湾荷役労働者で働き通した男は、家族を持ち、子供たちに教育を与えた。そして、その孫がエリア・カザンだ。

【花と龍】の原作者・火野葦平もまた、港湾荷役労働者からたたき上げた両親のもと、北九州の若松に生を受ける。早稲田大学文学部に進学し、従軍、若くして芥川賞作家となり、……そして戦後に筆を折り、公職追放も受ける。

やがて、日本が民主主義の国となり、再びペンを持つことが許された時、彼が挑んだのが父と母の物語「花と龍」であった。無類の演劇好きだった火野葦平は、私たち文化座に『陽気な地獄』と沖縄を舞台とした『ちぎられた縄』を書き下ろして話題となった。戦時下、激戦地を巡って従軍作家として活躍した火野と、旧満州で抑留生活を経験した文化座の創始者・佐佐木隆は、演劇の場で感嘆し合い交流を重ねた。が、火野は1960年、日米安保条約が調印された五日後に死を選んだのだった。「父や母のように美しく生きられないかもしれないが……」と、語っていた火野の言葉と、火野の甥で祖母マンに育てられた中村哲医師がアフガニスタンで凶弾に倒れたことを考えると、玉井金五郎一家の夢と野望は今もなお脈々と思っているように思える。私たちは今、その続きの時代を生きているのだ。



文化座公演 166

2024年2月23日(金・祝)～3月3日(日)(六本木)俳優座劇場

劇団文化座公演166

文化座創立15周年記念
『ちぎられた縄』から68年...
いま再評価される
火野葦平の魂に挑む!

花と龍

原作 火野葦平
脚本 東憲司
演出 鶴山仁

藤原幸寛【玉井金五郎】



大山美咲【玉井マン】



高橋美沙【お京】



津田二朗



青木和宣



鳴海宏明



佐藤哲也



米山実



沖永正志



白樺大介



高橋未央



井田雄大



為永祐輔



兼元克見子



岡田頼明



萩原佳央里



早苗翔太郎



田中孝征



若林築未



桑原泰



市川千紘



深沢樹



岩崎正芳



神崎七重



泉連斗



阿部由梨



小佐井修平



五十嵐芹架



石川嶺



川越司



廣田晴紀



小出菜々子



佐々木愛【島村きん】



演奏

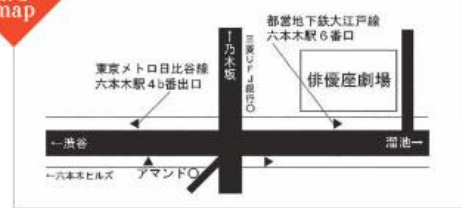
芳垣安洋
高良久美子

美術 乗峯雅寛
衣装 岸井克己
照明 古宮俊昭
音楽 芳垣安洋・高良久美子
音響 齋藤美佐男
舞台監督 金安凌平
宣伝美術 司修
演出助手 姫地美加
制作 国広健一

後援 火野葦平資料の会

2024年
2月23日(金)・祝
3月3日(日)

(六本木)俳優座劇場



●都営地下鉄/大江戸線六本木駅6番出口すぐ
●東京メトロ/日比谷線六本木駅4b出口徒歩2分
俳優座劇場/東京都港区六本木4-9-2
TEL:03-3470-2680(代表)

あらすじ

広い世界が見たい!
共にめっそうもない野望を抱いた男と女が、北九州若松の港にたどり着く。
持ち前の度胸と正義感で波止場の暴力と闘い、めきめきと頭角を現す男、玉井金五郎24才。
曲がったことが大嫌い、男勝りで誰れにでも遠慮のない、タバコを吸う小娘、谷口マン19才。
男は支那大陸を、女はブラジルを目差して肉体を酷使する。
時は明治の終り頃、最下層の港湾労働者、ゴンゾウの世界から、地廻り、ヤクザの権力抗争を背景に、仲間の労働者たちの近代化を目差して闘う二人。
なぜか、男の背中には昇り龍と菊の花の入れ墨が...。
火野葦平が両親を実名で登場させる、玉井一族のはじまりのものがたり。

	2/23 金祝	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	3/1 金	2 土	3 日
14:00開演		○	○	★	○	○		○	○	○
17:00開演	○									
19:00開演						○	○			

劇場は開演時間の30分前
★2/26公演終了後、出演者によるアフタートークあり(劇団文化座創立記念日)

料金(全席指定・税込) 前売開始▶2024年1月9日(火)
当日券・当日精算券 6,000円/前売精算券 5,500円
Uシート 5,000円/30才以下 3,000円/高校生以下 2,000円
※Uシートは前方の端席になります。(ステージの一部見切れのある座席になります)
※Uシート、30才以下、高校生以下は、劇団文化座(電話窓口)までお申し込み下さい。
※車イス等でご来場のお客様は、チケットお申し込み時にお知らせください。
当日はスタッフがご案内します。

チケット申し込み

- 文化座チケットWeb申し込みフォーム
<http://www.bunkaza.com/>
(文化座HPよりお進みください)
- 劇団文化座公式アプリ
右のQRコードよりアプリをインストールしてください
- Confetti (カンフェティ)
Web予約 <http://confetti-web.com/bunkaza>
電話予約 カンフェティチケットセンター
0120-240-540
(受付 平日10:00~18:00 オペレーター対応)

チケットお申し込み・お問合せ
劇団文化座 TEL:03-3828-2216 (日曜・祝日を除く10時~18時) E-mail: info@bunkaza.com